

積水化成成品工業株式会社

総務グループ (広報)

〒530-8565 大阪市北区西天満2丁目4番4号 (堂島関電ビル)

TEL: 06-6365-3014 E-mail: m01271@sekisuiplastics.co.jp

「アクアロード[®]」が東京消防庁 第九消防方面本部 消防救助機動部隊 隊舎造成工事に採用

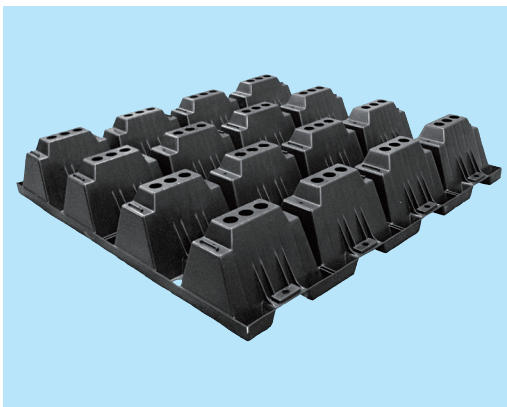
積水化成成品工業株式会社(本社：大阪市北区西天満 2-4-4 社長：柏原正人)は、道路直下に適用可能な雨水滯水材「アクアロード」を、東京消防庁第九消防方面本部 消防救助機動部隊 隊舎造成工事の雨水貯留槽(約 1000t)に納入しました。

1. 採用に至る経緯

本物件は、八王子市鑓水の広大な敷地を活かし、各種訓練施設や緊急消防援助隊の受援機能を備えた防災拠点として整備が進められていました。雨水調整池については、コンクリート2次製品と低コストで工期短縮に優れたプラスチック製雨水滯水材の2種類が検討されており、防災拠点で大型重機等の特殊車両が通行することが可能な、唯一のプラスチック製品である雨水滯水材「アクアロード」が採用されました。

2. 採用された商品 雨水滯水材「アクアロード」

雨水貯留槽は、敷地内の豪雨時雨水を一時的に貯留し、周辺への都市型水害を軽減する目的で、東京都を始めとする公共施設に計画されるようになりました。本物件も地下部に貯留槽を設置する必要があり、「アクアロード」による雨水貯留槽を提案し、計2箇所、貯水量で約1,000t分が採用されました。



アクアロード



施工現場写真

3. 採用商品の特長

- 信頼性**：「道路直下に適用可能な樹脂製貯留浸透槽の構造部材」として、財団法人土木研究センターより「建設技術審査証明書」(建技審証 第1012号)を取得しています。
- 安定性**：部材同士が連結しあう千鳥配置構造により、水平荷重に強い構造体であるため、安定性に優れています。
- 高強度**：大型車両を想定した交通荷重(T-245kN)に対応しています。
- 空隙率**：空隙率が非常に大きく、体積あたり92%以上の水を貯留することが可能です。
- 施工性**：連結部材を使わず組み上げるだけの簡単な施工のため、人力での急速施工が可能です。
- 収納性**：移送はコンパクトに積層できるため、運搬車両が少なく、冠水が問題となっているアンダーパスなど、資材搬入に制約のある狭小地での施工が容易です。

4. 今後の展開

雨水対策分野で社会貢献するために、道路直下に適用可能な雨水滞水材「アクアロード」をゲリラ豪雨等の対策として、国・地方公共団体等に積極的に展開します。2017年度は、売上高3億円を目指します。

「アクアロード」について

「アクアロード」は、集中豪雨による道路冠水被害を抑制します。

私たちの身の回りの様々なシーンでお役に立っています。



NETIS KT-110048-A
建設技術審査証明書
建技審証 第1012号

冠水対策 集中豪雨時の冠水対策

局所的な豪雨による道路の冠水を、近接の道路下に逃がすことで、冠水被害を抑制します。

流出抑制 洪水対策など

雨水を一時的に貯めることにより、集中豪雨時に浸水被害の軽減や河川の氾濫を抑制できます。

軽量盛土 荷重軽減・土圧軽減盛土および 軽量盛土の浮力対策

軟弱地盤や擁壁背面・橋台背面などへの荷重軽減や土圧軽減のための軽量盛土として使用できます。あわせて、水位が高い場合の浮力対策にも対応できます。

雨水利用 防火水槽・アメニティ/生活用水・ 工業用水

内部空間に貯めた雨水を、緑化対策や防火用水などへ利用することが可能です。

以上